

科学研究費補助金（特別推進研究）研究進捗評価結果

課題番号	19002011	研究期間	平成19年度～平成23年度
研究課題名	リン脂質代謝と脂質メディエーターの総合的研究		
研究代表者名 (所属・職)	清水 孝雄（東京大学・大学院医学系研究科・教授）		

【平成22年度 研究進捗評価結果】

該当欄		評価基準
	A+	当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる
○	A	当初目標に向けて順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が見込まれる
	B	当初目標に対して研究が遅れており、今後一層の努力が必要である
	C	当初目標より研究が遅れ、研究成果が見込まれないため、研究経費の減額又は研究の中止が適当である
<b>（評価意見）</b>		
<p>本研究は、膜リン脂質中に前駆体が存在し、刺激により酵素的に放出され、種々の生理現象を起こす脂質メディエーターの研究である。</p> <p>研究代表者らは、リン脂質を合成するアシル転移酵素のファミリーを突きとめ、5種類を単離した。さらにその過程では、PAF合成酵素を二種類（誘導性、恒常発現型）発見している。一方で、各種受容体欠損マウスを作製して解析したのみならず、天然リガンドの同定も進めている。これらの各脂質メディエーターの生理機能、病態機能の解析をしながら、ヒト患者のリピドミクス解析を進め、病態の解明も進めており、大きな研究成果を挙げていると評価できる。</p>		